

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所
2018年度 パフォーマンス向上会議情報(2018年4月4日(水)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2018年4月4日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード
1	【800トンクローラクレーン点検作業時における先端腕部の損傷について】 1号機ガレキ撤去作業に使用予定の800トンクローラクレーンの点検組立て作業においてブームの立て起こし時に上部で異音が発生した。 確認したところ先端腕部(ジブ)の部材が曲がるなどの損傷をしていた。 原因を調査中。先端腕部は取替え予定。	GⅢ
2	【発電所入構用自動車登録証の電子タグ紛失について】 業務車両に配備していた福島第二発電所入構用自動車登録証と付属電子タグを更新に伴い回収する際に電子タグが紛失していることを確認した。 なお、当該電子タグだけでは入構できない。	GⅢ